



みんなで育てる高松の子、みんなが育つ高松小学校

令和3年2月26日  
練馬区立高松小学校 校報 No.574  
校長 渡邊 万里子  
TEL 3999-3376

# たかまつ

<http://www.takamatsu-e.nerima-ky.ed.jp/>

- 自ら学ぶ子
- 学校の教育目標
- 思いやりのある子
- たくましい子

## 新たな取組

校長 渡邊 万里子

2月とは思えない暖かい日が続き、校庭の桜の芽も膨らんで春めいてきました。今年度も残り僅かとなりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言がまだ解除されず、「6年生を送る会」や6年生の「卒業遠足」も延期となっています。今年度は小学校教育の集大成の一つである移動教室の実施が叶わなかったことから、練馬区教育委員会が6年生に対して小学校の「思い出づくり事業」を支援する経費を配当してくれることになりました。本校では検討の結果、子供たちの大好きな場所「ビオトープ」を卒業記念制作として改修し、生き物たちが住みやすく、そして子供たちも生き物に触れ合える場をつくることにしました。計画と工程は6年生の保護者の方にご協力いただき、担任と進めています。先日6年生が力を合わせて池底の土を掘り出しました。これから子供たちの提案したレイアウトで桶を設置したり、水の流れを作ったりする予定です。お力を貸していただける保護者の方にも作業のお手伝いをいただき、卒業までに完成させ、竣工をお祝いする予定です。

さて、今年度後半から三密を避けた活動を進める上でICTの活用が一気に広がっています。本校でも毎週月曜日の全校朝会をオンラインで行ったり、セーフティ教室やオリパラ講演会、年度末の保護者会もオンラインで開催したりしています。また今まで出張していた様々な会議や研修会もオンラインで行われ、移動時間がかからなくなりました。また今月から練馬区立小中学校の児童・生徒にも保護者の同意を得て、一人一台タブレット端末等が貸与されています。これは文部科学省の出した「GIGAスクール構想」に基づくものです。「GIGAスクール構想」とは、多様な子供たちを誰一人として取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境（一人一台のタブレット端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備すること）を実現することです。本校でも学年ごとにタブレット操作の学習を進めながら、家庭に持ち帰っています。パスワードの管理や充電等、家庭でのご協力が必要ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

教員も授業でタブレットを有効活用できるよう研修を進めております。子供たちがタブレットを文具の一つとして適切に使えるようになることで、学習の幅が広がります。臨時休業した際にオンラインでの授業を進めることができるだけでなく、一人一人の学習状況に応じた個別指導ができます。また教師と子供がつながるだけでなく、子供同士がつながることで意見交換や協働的な学びを促進し、学び合いを深化させることができます。ICTの活用により空間的・時間的制約を超えた学び合いが可能となります。

このようにICTは大変便利で学習に効果的なツールですが、使い方を間違えると大問題にもなりかねません。子供たちが適切に使うようにSNS高松小ルールを学校と家庭とでしっかりと守らせ、安全に配慮して、新学習指導要領で目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努め、子供たちに必要な力を育んでいきたいと考えます。

今年度も多くの皆様に、本校の教育に御理解、御協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。そして引き続き来年度もよろしくお願いいたします。

月	火	水	木	金	土	日
1 朝会 (ZOOM) オンライン保護者会1・2年 オンライン保護者会3・4年 校庭 - 図書 -	2 オンライン保護者会1・2年 校庭 - 図書 -	3 校庭 - 図書 -	4 校庭 - 図書 -	5 校庭 - 図書 -	6 校庭 - 図書 -	7 校庭 - 図書 -
8 朝会 (ZOOM) PTA3月総会 校庭 15:30 図書 -	9 ビオトープ研修会 (6年) 校庭 15:30 図書 -	10 地区子供会 校庭 15:00 図書 -	11 卒業遠足 (6年) 校庭 15:30 図書 -	12 6年生を送る会 感謝の集い 校庭 15:00 図書 -	13 校庭 14:00 図書 -	14 校庭 14:00 図書 -
15 朝会 (ZOOM) 校庭 15:30 図書 -	16 安全指導 校庭 15:30 図書 -	17 校庭 15:00 図書 -	18 未来へのバトン集会 (ZOOM) 校庭 15:30 図書 -	19 校庭 15:00 図書 -	20 春分の日 校庭 14:00 図書 -	21 校庭 14:00 図書 -
22 校庭 15:30 図書 -	23 給食終、大掃除 校庭 15:30 図書 -	24 修了式 (ZOOM) 卒業式予行 校庭 14:00 図書 -	25 卒業式 校庭 14:00 図書 -	26 春季休業日始 校庭 - 図書 -	27 校庭 - 図書 -	28 校庭 - 図書 -
29 校庭 - 図書 -	30 校庭 - 図書 -	31 校庭 - 図書 -	緊急事態宣言の延長などにより、予定を変更する場合があります。			

## 高松小の特別活動

特別活動主任 西谷 めぐみ

特別活動とは、学級活動、児童会活動、クラブ活動及び学校行事の4つの活動で成り立っている教育活動です。

学級活動では、学級内での集会を計画して実践したり、学級の中の様々な問題について話し合ったりします。「相手に分かるように話す」「相手の考えを受け止める」という経験を積み重ねることで、よりよい人間関係を築く方法を学びます。また、学級内の仕事を分担し、協力して生活することで、自主性や仕事に対する責任感を育てています。

児童会活動では、5・6年生で組織されている委員会ごとに、日々の当番活動や仕事に取り組んでいます。子供たちの自主的・自立的な活動を大切にしています。また、異年齢集団による交流活動として「兄弟学年班」を作り、遊びを通して触れ合っています。今年度は、感染対策として「高小フェスティバル」も、この兄弟学年で行いました。

クラブ活動には、4年生以上の児童が参加しています。学級や学年が異なる仲間と関わることで、自他のよさを認め合う機会が増えます。また、興味・関心のあることに取り組み、自分の可能性に気付くきっかけにもなります。

学校行事は、入学式や卒業式などの儀式、展覧会や運動会、移動教室など、さまざまなものがあります。1年を振り返ったとき子供たちの思い出の上位には必ず学校行事が入ります。

今年度は、感染予防における「練馬区ガイドライン」に基づき、中止にせざるを得ない行事や活動がたくさんありました。しかし、そんな中でもできることを考え、方法を工夫し、楽しんで行おうとする高松小学校の子供たちの姿がありました。代表委員会では、密を避けて取り組める「あいさつ運動」や、回数の減ってしまった清掃活動に少しの時間でも取り組もうと計画した「クリーン運動」を全校に呼びかけて行っています。どちらも「高小ミッション」と題し、児童からの声で始まった活動です。「できないこと」に目を向けるのではなく「できること」を見つけて前向きに取り組んでいる子供たちの姿は、大人も励まされます。高松小の子供たちは、どんなことに対しても「積極的に取り組もう」「頑張ろう」とする姿勢が素敵です。子供たちの、全力で取り組む姿は、高松小をより団結した温かい学校にしてくれています。

## 新6年生に向けて

**4月から最高学年になる5年生に、意気込みと抱負を聞きました。**

- ☆自分から行動して、下級生が困っているときにはすぐにかけて助けてあげられる6年生になりたいです。(小田 翔大)
- ☆学校全体のことを考え、分からないことや困ったことがあったら皆でその問題を解決し、高松小を明るく楽しい学校にしたいです。(小島 陽南)
- ☆もう一度代表委員になって委員長をやりたいです。6年生の意志を引き継ぎ、笑顔でみんなを引っ張っていける人になりたいです。(砂子 朱織)
- ☆5年生よりもっと字を丁寧に書いて、苦手なことをなくしていきたいです。低学年を助けられるような6年生になりたいです。(江口 康太郎)
- ☆最高学年として、今まで以上に責任をもって行動したいです。また、下級生にも優しくいろんなことを教えてあげられるように頑張ります。(河野 那奈美)
- ☆1年生から5年生までの間で出来なかった、何かの代表に積極的になりたいです。そして、困っている人がいたら優しく接します。(長田 美羽)
- ☆私は、下の学年の子に優しくできる6年生になりたいです。なぜなら、お手本を見せてその子に優しい6年生になってほしいからです。(立川優里菜)
- ☆僕は、やさしい6年生になりたいです。だれも悲しまないで、楽しい1年にしていきたいように頑張っていきます。(相島 一穂)
- ☆私は、最高学年として責任をもって3月31日まですき間なく1～5年生のお手本になり、次の6年生に高小を託せるようにしたいです。(山本 風紗)
- ☆どんなことでも集中できて、なんでも計画的に取り組めるようになりたいです。目標を達成して、1年生のお手本になりたいです。(望月 睦)
- ☆本を読むのが好きだから、1日に本を三百ページぐらい読みたい。低学年に優しく、頼りにされるような6年生になりたい。(矢治 秀昂)
- ☆僕は、人の前に出ても緊張せずに話したり、発表したりするなど、下の学年の子にいつ見られても恥ずかしくないような6年生になりたいです。(成田 唯翔)

### 3月の生活目標

### 学校をきれいにしよう

お掃除をすると、なんだか心が清々しくなります。高松小では毎朝、子供たちが登校する前に主事さんたちが玄関・廊下をきれいにしてくれています。一日のスタートが気持ちの良いものになっています。さて、こんな詩があります。

「靴がそろとうと心がそろとう 心がそろとうと靴もそろとう 脱ぐときそろえると はくとき心が乱れない 誰かが乱していたら だまってそろえてあげよう。」今月の目標「学校をきれいにしよう」に通じるものがあると思います。きれいな学校・教室で学習すると、心を落ち着かせて学習に取り組むことができます。3月は次の学年への引き継ぎの時期でもあります。お世話になった教室・机・下駄箱・・・きれいに引き継ぎができるよう全校で取り組んでいきたいと思っています。(生活指導委員会 鈴木 恵子)